



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場会社名 株式会社ゲオホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	100,147	△6.2	4,366	△24.6	5,481	△22.5	3,547	△26.5
2024年3月期第1四半期	106,725	31.1	5,790	43.8	7,068	49.5	4,828	59.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,572百万円 (△25.5%) 2024年3月期第1四半期 4,793百万円 (52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	89.34	88.90
2024年3月期第1四半期	122.21	121.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	238,089	90,238	37.8
2024年3月期	231,125	87,349	37.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 90,010百万円 2024年3月期 87,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	17.00	29.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	436,000	0.5	12,000	△28.6	12,000	△36.0	6,000	△45.0	151.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	39,710,552株	2024年3月期	39,702,552株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	41株	2024年3月期	41株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	39,706,599株	2024年3月期1Q	39,510,146株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

当第1四半期連結累計期間におきましては、雇用・所得環境が改善する中で、ゆるやかな景気回復が続くことが期待される一方で、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとして懸念されております。また、コロナ禍後の世界的な需要回復や、資源価格高騰に伴う物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。先行き不透明な状況で推移しております。

リユース業界におきましては、SDGsの考えの広まりや、物価高騰に伴う生活防衛策としての需要、消費者間取引や取り扱い店舗の増加などリユース商材へのアクセス性向上によりリユースの良さが改めて見直され、身近なライフスタイルへと変化するなど、様々な要因を背景にリユース市場の成長が継続しております。

このような環境のなか、当社グループは「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、お客様の選択可能性を広げ利便性を向上するため、インターネットを介した電子商取引の拡充の他、2nd STREETを中心としたリユース店舗の新規出店を、国内及び海外において積極的に推進し持続的成長と収益性向上の実現に取り組んでおります。

リユース系リユース商材の動向といたしましては、従前からのリユース需要の広がりに加え、円安やインバウンド需要の回復、グローバル展開の拡大により好調に推移した結果、リユース系リユース商材全体の売上は前年同期比17.7%増の46,439百万円となりました。

メディア系リユース商材の動向といたしましては、ゲーム関連商材はダウンロード版ソフトの普及が進むものの、家庭用ゲーム機「PlayStation 5」本体の流通量増加やゲームユーザー数が増加傾向であることが下支えとなり、売上は前年並みとなりました。また、スマートフォンやタブレット端末等のリユース通信機器につきましては、市場の活性化に加え、「GEO mobile」の単独店出店やゲオ店舗への併設店展開、EC販売により販売機会を創出することで、小売販売を強化しております。以上の理由によりメディア系リユース商材全体の売上は前年同期比17.8%増の19,226百万円となりました。

新品商材の動向といたしましては、前年は家庭用ゲーム機の販売好調及び大型新作タイトルのリリースがあり、大幅な反動減となったことにより、売上は前年同期比42.6%減の21,257百万円となりました。

また、外国為替相場的大幅な円安進行により、為替差益770百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高100,147百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益4,366百万円(前年同期比24.6%減)、経常利益5,481百万円(前年同期比22.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,547百万円(前年同期比26.5%減)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

()内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店		F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数	出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	1,958	28	17	159	1	3	2,117 (+9)
GEO	974	9	12	104	0	3	1,078 (△6)
2nd STREET (国内)	787	8	5	55	1	0	842 (+4)
2nd STREET (米国)	37	2	0	0	0	0	37 (+2)
2nd STREET (台湾)	30	2	0	0	0	0	30 (+2)
2nd STREET (マレーシア)	19	2	0	0	0	0	19 (+2)
2nd STREET (タイ)	1	0	0	0	0	0	1 (0)
OKURA TOKYO (おお蔵)	22	0	0	0	0	0	22 (0)
LuckRack	18	0	0	0	0	0	18 (0)
その他	70	5	0	0	0	0	70 (+5)

- (注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。
2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号: GEO、GEO mobile)をカウントしています。
3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号: 2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等)をカウントしています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は158,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,683百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3,019百万円、商品が1,321百万円増加したことによるものであります。固定資産は79,097百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,280百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物(純額)が1,172百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、238,089百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,963百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は41,152百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,335百万円減少いたしました。これは主に買掛金が3,403百万円、その他流動負債に含まれる未払法人税等が1,827百万円減少したことによるものであります。固定負債は106,699百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,411百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が9,400百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、147,851百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,075百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は90,238百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,888百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益3,547百万円及び剰余金の配当674百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.8%(前連結会計年度末は37.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,977	57,997
売掛金	15,226	14,462
商品	70,970	72,291
その他	13,357	14,465
貸倒引当金	△223	△224
流動資産合計	154,308	158,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,856	19,029
その他(純額)	28,984	30,484
有形固定資産合計	46,840	49,513
無形固定資産	4,341	4,604
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18,714	19,067
その他	7,817	6,807
貸倒引当金	△895	△895
投資その他の資産合計	25,635	24,979
固定資産合計	76,817	79,097
資産合計	231,125	238,089
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,692	11,289
1年内返済予定の長期借入金	8,737	9,174
その他	24,058	20,688
流動負債合計	47,487	41,152
固定負債		
社債	6,600	6,600
長期借入金	64,325	73,725
資産除去債務	7,274	7,305
その他	18,088	19,068
固定負債合計	96,287	106,699
負債合計	143,775	147,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,251	9,257
資本剰余金	3,663	3,670
利益剰余金	74,339	77,212
自己株式	△0	△0
株主資本合計	87,254	90,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	8
為替換算調整勘定	△134	△137
その他の包括利益累計額合計	△123	△129
新株予約権	180	178
非支配株主持分	38	48
純資産合計	87,349	90,238
負債純資産合計	231,125	238,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	106,725	100,147
売上原価	67,436	58,453
売上総利益	39,289	41,694
販売費及び一般管理費	33,498	37,328
営業利益	5,790	4,366
営業外収益		
為替差益	966	770
不動産賃貸料	223	301
その他	330	246
営業外収益合計	1,520	1,318
営業外費用		
支払利息	61	94
不動産賃貸費用	128	107
その他	53	0
営業外費用合計	242	202
経常利益	7,068	5,481
特別損失		
減損損失	46	16
特別損失合計	46	16
税金等調整前四半期純利益	7,022	5,465
法人税、住民税及び事業税	1,329	1,311
法人税等調整額	864	576
法人税等合計	2,193	1,888
四半期純利益	4,828	3,576
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,828	3,547

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	4,828	3,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△2
為替換算調整勘定	△35	△2
その他の包括利益合計	△34	△4
四半期包括利益	4,793	3,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,793	3,541
非支配株主に係る四半期包括利益	-	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,206百万円	1,416百万円
レンタル用資産減価償却費	793	682
のれんの償却額	27	43